



Q. 賃貸のお部屋になぜ保険が必要なの？

A. 家財保険は自分や同居家族の家財を守るためだけでなく
大家さんや他人に対する賠償責任も補償されるからです

実際に発生した3つの事故事例をご紹介します

CASE 1 | 大家さんやほかの入居者へ対して



洗濯機のホースが外れて… 水漏れ事故が発生！

洗濯機のホースが外れて部屋が水浸しとなり、床と壁紙を破損させてしまった。
さらに階下の部屋にも漏水し、階下の住人の家具や家電、部屋の天井・壁・床にも損害を与えてしまい損害賠償を請求された。

損害額 **322万円**

実際にお支払いした保険金 合計 322万円
(内訳)
床・壁などの修理費用 33万円
階下の住人への家財補償 289万円

CASE 2 | 大家さんに対して



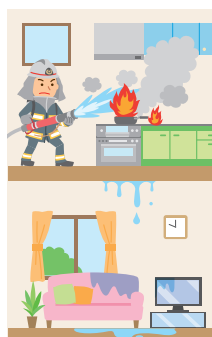
お風呂場で転倒、浴槽の一部を破損

損害額 **67万円**

お風呂場で滑って転倒し、浴槽の一部を破損、部分修理不可能なため、浴槽すべての交換となり、高額を請求された。

実際にお支払いした保険金 合計 67万円

CASE 3 | ご自身の家財に対して



上の階で火災が発生！ 消火の注水で家財が水浸しに

損害額 **364万円**

上の階で火災が発生、消火活動での注水により家財が水浸しになり損害を受け、復旧までしばらくホテル住まいとなった。

*火災で被害を受けた場合、失火責任法により火災を起こした人に損害賠償請求ができないためご自身で家財を守る必要があります

実際にお支払いした保険金 合計 364万円
(内訳)
家財損害 256万円 臨時費用 76万円
片付け費用 25万円 仮住まい費用 7万円

※上記は事例であり、実際の事故内容によってお支払保険金の額は異なります。補償内容の詳細はROOM GUARD Beのご契約のしおり(重要事項説明書他)をご確認ください。



保険期間の途中でお部屋を退去される場合などは解約返戻金がございます

*残期間によって返戻金がない場合がございます *事務手数料が発生いたします